

---

## I D O 3. 輸入犬等検査申請事項 呼出し

---

業務コード	内 容
I Q B	輸入犬等検査申請事項呼出し

## 1. 業務概要

登録された「輸入犬等検査申請事項」（または「輸入犬等検査申請事項（試験研究用）」）を変更するため、輸入犬等検査申請事項登録画面（または輸入犬等検査申請事項（試験研究用）登録画面）に案内する。

登録された「輸入犬等検査申請事項」（または「輸入犬等検査申請事項（試験研究用）」）は、申請前であれば任意に訂正することができる。

また、共通管理番号を利用し、輸入申告等及び関連省庁の届出・申請で登録された共通項目を呼出す場合も本業務を利用する。

## 2. 入力者

全利用者（税関を除く）

## 3. 制約事項

なし

## 4. 入力条件

### (1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

### (2) 入力項目チェック

#### (A) 単項目チェック

「入力項目表」を参照

#### (B) 項目間関連チェック

「入力項目表」を参照

### (3) システム状態チェック

本業務を行う場合は、~~動物検疫検査手続電算処理システム（ANIPAS）~~動物検疫関連業務が手続き可能な状態であること。

### (4) DB関連チェック

#### (A) 利用者

①「ユーザ情報DB」に登録されている利用者であること。

②申請番号の入力がある場合は、輸入犬等検査申請事項、または輸入犬等検査申請事項（試験研究用）をした利用者と同じであること。

③全利用者（税関を除く）であること。

#### (B) 申請番号

①「輸出入犬等検査申請DB」に登録されていること。

②無効でないこと。

③取り止めされていないこと。

④事項登録されていること、または申請されていること、または申請変更承認されていること。

⑤申請番号の10桁目が「9」でないこと（事項登録済の場合は除く）。

#### (C) 共通管理番号

~~NACCSとインタフェースを行う場合は、輸入犬等検査申請事項登録業務で、NACCSインタフェース処理が正常に終了していること。~~

①「共通管理番号DB」に登録されていること。

## 5. 処理内容

### (1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合のみ以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、「00000-0000-0000」以外の処理結果コードを設定の上、処理結果通知出力処理を行う。

### (2) 輸入犬等検査申請事項登録呼出し処理

入力された申請番号により「輸出入犬等検査申請DB」を検索し、そのデータを輸入犬等検査申請事項登録画面、または輸入犬等検査申請事項（試験研究用）登録画面に出力する。

### (3) 共通項目呼出し処理

入力された共通管理番号により「共通管理番号DB」を検索し、登録されている共通項目を輸入犬等検査申請事項登録画面、または輸入犬等検査申請事項（試験研究用）登録画面に出力する。

## 6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
輸入犬等検査申請事項登録情報	用途が「試験研究用」以外の場合	入力者
輸入犬等検査申請事項登録情報（試験研究用）	用途が「試験研究用」の場合	入力者
処理結果通知	なし	入力者

## 7. 特記事項

本業務にて呼出す共通項目については、オンライン業務共通設計書の別紙D10「共通管理番号関連機能」を参照。